

今井町町並み保存会

奈良県橿原市

【活動概要・効果】

☆歴史を活かすまちづくり

○全国の町並み保存のリーダー的存在としての役割を果たし、広く情報発信を行い町並みを保存するという住民総意の高い意識レベルをもとに町並み保存、文化財保護に取り組んでいる。

☆行政が実施する町並み保存事業に関して、「住民の生活面」や「観光地化ではなく静かな住宅地」としての方向を確認するとともに、修理・修景に伴う住民間の民法上の問題の介入を行い、事業が推進するように協力している。

☆また、今井町にある9件の重要文化財と3件の県指定文化財について、年に一度一般公開を行う「今井町町並み散歩」や、地区内の町家をギャラリーやコンサート会場として活用することにより、新たな活用を推進している。



町並み散歩 ギャラリー

【現場の声】

平成5年に重要伝統的建造物群保存地区の選定を受け、平成15年には全国町並みゼミを開催しました。重要文化財の公開と今井の紹介を目的とした今井町並み散歩も今年で13回目を迎えます。文化部・更生部・広報部それぞれの部会の活動がはっきり見えてきた現在、総括的にまとめていく事務局が独立して動ければと思います。

～今井町町並み保存会
会長 西川 禎俊さん

《人員確保での工夫・苦労》

地元の会員を中心にボランティアを含めると当会に携わる人員は多数になります。人数が多ければ、見解の相違も生じてきます。当保存会を立ち上げたときの熱意を知る人が関わっておられる間に、少しでもその想いを受け止め、次の世代までつなげられるようにしたいです。

《活動資金確保での工夫・苦労》

活動資金は市からの補助金に負うところが大きいのですが、金銭的な独立を視野に入れ、一部事業については有料化する等の工夫をしています。



「六斎市」
昔ながらの市を再現し大和の物産を販売